

りんごの棚

坂井市立春江中学校

活用目的	読書指導	利用指導	
------	------	------	--

本事例のねらい	読書バリアフリーを推進するため
---------	-----------------

<p>本事例の概要（学校図書館等を活用した項目に★印）</p> <p>SDGsでは17の目標が設定され、「誰一人取り残さない」という原則が採用されている。学校図書館は「誰一人」取り残していないだろうか。そう考えたのが本校図書館が「読書バリアフリー」を推進していくことになった始まりである。そこで「りんごの棚」というスウェーデンの図書館でスタートした特別なニーズを要する生徒のためのコーナー設置を参考にした。特別なニーズを要する生徒だけではなく、多くの生徒が読書バリアフリーを考えるきっかけとなる場になっている。</p> <p>○読みたい行を集中して読めるよう、読書補助具である「リーディングトラッカー」を図書館に配置した。（平成28年）</p> <p>○伊藤忠記念財団のマルチメディアDAISY図書「わいわい文庫」の存在を知り寄贈を受ける。（同年～）令和元年には、視聴環境を整備。</p> <p>○「わいわい文庫」を視聴できるパソコンや大活字本、LLブック等を設置した。</p>



本事例に関わった人（いる場合は○を選択してください）	実践のポイント
<input type="radio"/> 学校司書 <input type="radio"/> 司書教諭 <input type="checkbox"/> その他の学校職員 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 公共図書館職員 <small>左の具体的内容を選択してください</small> <input type="checkbox"/> その他 <small>（その他の具体的内容を入力してください）</small>	<p>生徒の特別なニーズは、学校が把握しているだけでなく多くの生徒がもつものであるという意識をもつことが大切である。</p>

資料	<ul style="list-style-type: none"> ・りんごの棚関係資料・伊藤忠記念財団のマルチメディアDAISY図書「わいわい文庫」 ・LLブック等
----	--